

平成26年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞 5名受賞！

国立印刷局職員5名が「平成26年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞」を受賞しました。

創意工夫功労者賞とは文部科学大臣が行う表彰の一つであり、優れた創意工夫により、職域における技術の改善向上に貢献した者に与えられるものです。

国立印刷局職員の受賞は、47年連続47回目であり、「信頼に応えるものづくり」への取り組みが評価されました。



受賞者等一覧

氏名	機関名	業績
山田 正義	東京工場	「公開前情報等を含む製品の帳票類作成システム考案」 ※製造情報のデータベースを構築し、一元管理したことにより、必要な帳票類を複数の職場で容易に出力できるようになる等、作業効率が向上しました。
白川 満	東京工場	「インキ流動特性の管理方法の変更による品質改善」 ※インキ硬化の経時変化に関する調査により、印刷時に最適な硬度となる適正な配合率を見出す等、インキの硬度をコントロールできるようになりました。
竹中 治美	王子工場	「IC書込装置におけるロス低減に向けた改善」 ※装置のメンテナンスノウハウをマニュアル化したことにより、オペレーターが直接メンテナンスできるようになり、スキルアップや技能の平準化ができるようになりました。
穴戸 圭	小田原工場	「インキ変更に伴う印刷物品質及び不稼働時間の改善」 ※洗浄剤及び洗浄方法に関する検証を行い、ローラ洗浄に最適な洗浄剤を見出すとともに洗浄方法を改善したことにより、品質の向上、不稼働時間の削減及びインキ使用量が削減できました。
石川 浩之	岡山工場	「銀行券精裁機における異常製品流出等の防止の考案」 ※品質保証装置プログラムの改良や異常製品検出装置等を一括管理できる監視システムを構築したことから、トラブルの解消や作業時間が減少しました。

